



No.30

平成25年9月10日発行

編集・発行

北斗会 (旧富山商船同窓会)

射水市海老江練合1-2

TEL (0766) 86-5100 FAX (0766) 86-5110

振替口座 00720-1-2631 (ホクトカイ)

[同窓会HP] <http://www.toyama-shosen.com/>



CONTENTS

2 同窓会長挨拶

校長就任のご挨拶

3 定期総会

4 平成24年度 決算報告／平成25年度 予算案

学内人事／入試・就職情報／新入会員名簿

6 支部会だより

関東支部／新潟支部／関西支部／東北支部

10 TOPICS

図書館、実験実習棟のリニューアル

平成24年度 卒業証書・修了証書授与式

校内カッターレース大会

12 かたふりコーナー

お知らせ

住所変更等ご連絡ください！

13 同期会

やよ会／航海科61期／富山商船高専一期生

第77回商船グリーン会

14 同窓会HPをご利用ください！

16 Newcomers

お知らせ

不審な名簿業者からの連絡にご注意ください

総会・懇親会のお知らせ

編集後記

同窓会長挨拶

E25 山口 光三

卒業生の皆さん、お元気でしょうか？

昨年の秋、自民党安部内閣発足以来“アベノミクス”による政治・経済の変動により株高、円安も少しは落ち着いた様ですが、今夏の自然のように日本中が猛暑になりました大雨になったりで50年前からみると約5°C高い気温だそうです。

我が同窓会も“北斗会”となり1年半が過ぎました。

学校発祥の地、放生津の所もあとで建った奈古中学校校舎が建替えとなり現在解体中です。40年の歳月がつくづく長く感じられます。新湊大橋も去年9月に完成

し、本年6月には自転車・歩行者も通れるようになり、大変便利になり在校生も射水キャンパスもより近く感じるようになりました。

本年4月には、新高専の第4期生が入学され徐々に新生同窓会“北斗会”もより一層時代に対応していくなければならぬと痛感しております。各支部との連絡を密にするのは当然のことながら同窓諸氏の忌憚のない御意見、御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。又、各支部の理事会・総会等に多数参加される事をお願い申し上げます。



校長就任のご挨拶

富山高専校長 石原 外美

同窓会の皆様には、益々ご清栄のこととお喜びを申し上げます。平素から、母校の教育・研究活動に対し格段のご理解、並びにご支援を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

本年4月より、米田政明前校長の後を受け、第2代の富山高専校長を務めております石原でございます。この3月末まで、国立大学法人富山大学の工学部長、並びに同大学大学院理工学教育部（修士・博士課程）の教育部長を務めておりました。専門は機械工学で、構造物、並びに材料の安全と信頼性を担保するための研究を40年間続けて参りました。富山高専とのお付き合いは、旧富山工業高専の環境材料工学科において、非常勤講師として数年間材料力学を教えたことがあります。当時はJABEEの受審の前後で、教職員がその準備に精力的に取り組んでおられたことを覚えております。このたび御縁があり、再び本校にお世話になることになりましたことを、心から喜んでおります。

さて、皆様ご存知のように、平成21年10月1日に旧富山商船高専と旧富山工業高専は「高度化再編」により統合し、新しく「富山高等専門学校」として生まれ変わりました。平成26年度度末には、改組後の本科第一期生が誕生することになります。また、平成27年度4月には、改組後の専攻科に新専攻生を迎えることになります。現在、そのための諸準備に教職員一丸となって取り組んでおります。

さて、これから日本の新しい未来を拓くには、グローバルな視点で活躍でき、かつイノベーションを創成できる人材の養成が大事であることが強く認識されています。そのため、社会に対して、大学、並びに高等専門学校等の高等教育機関が貢献することが強く求められているところです。それは、人材養成と研究成果の社会への還元により、新しい産業分野の創出や雇用を生み出すことができるものと期待されているからです。昨年度末（本年2～3月）の政府の補正予算の中身にも、高等教育機関に寄せる政府の期待を読み取ることができます。



富山高専では、現在、北アイランド、ハワイ、中国、シンガポール、タイ等にある教育・研究機関との間で学生交流活動を着実に進めております。キャンパスの国際化を実現することにより、学生諸君の勉学への意欲を高め、そして最終的にはグローバル人材養成につながるよう力を注いでいるところです。加えて、教員間の交流を進めるために、上記国々の大学と連携し、国際研究シンポジウムの開催並びに共同研究の実施を積極的に進め、本校のさらなる活性化、社会におけるプレゼンスの向上に努めたいと考えています。同窓生の皆様方には、以上の本校の取り組みにご理解いただき、益々のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に同窓生の皆様方のご健康とご多幸を祈念し、私の校長就任のご挨拶と致します。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。有難うございました。

定期総会

総会次第に沿って、山口同窓会長の挨拶、成瀬副校長による来賓挨拶、各支部より支部報告が行われました。その後、総会に先立って開催された理事会での決定事項について報告がなされ、総会にて承認を頂きました。

■ 総会決議事項

1、役員人事

北海道支部長 新任 E24 川田 秀史
新潟支部長兼事務局 N61 古川 隆
理事 新任 E24 芦崎 浩二 (富山支部)

2、東日本大震災の被災者への見舞金

現在、同窓会で把握している東日本大震災により被災した14名の会員に対して、見舞金を渡すことに決定いたしました。見舞金の金額は、阪神・淡路大震災、能登半島地震と同額とすることとしました。

また東北支部に対して、見舞金の事務経費を配分することとしました。

3、図書館改修に伴う関連事項

図書館の改修に伴う同窓会事務室の移転や、卒業名板の改修、帆船「鳳翔丸」模型の移転等について報告がありました。

(出席者)

山口 光三(E25)、池田 茂(E24)、及川 武志(E25)、北見 知行(N79)、
福地 超雄(N57)、川原 勝行(N68)、古川 隆(N61)、吉村 正秀(N52)、
岩田 悟(N43)、島木 隆昭(N55)、堀岡 俊宏(N70)、若杉 達也(E31)、
牧野 武仕(E13)、安達 勝範(E21)、斎藤 正(E26)、金山 恵美(N82)、
佐々木 正(E30)、田近 茂樹(N63)、水谷 淳之介(E35)、
金田 泰三(N72)、浦恵 里夏(D3)、高崎 雅志(D16)、勝島 隆史(NE10)、
篠崎 司郎(E33)、村岡 喬(N41)、西野 清作(N42)、篠島 光彦(N42)、
正道 憲二(N42)、山本 広志(N57)、村井 愈(N57)、古府 隆(N57)、
玄 稔之(N58)、堀口 兵策(E14)、毛利 康(E17)、寺村 真亮(E23)、
大谷 新一(E24)、梶 幸造(D3)、成瀬 喜則(副校長)

日時 平成24年11月10日(土)
16:00~

場所 富山電気ビルレストラン



山口会長の挨拶



総会の様子



乾杯挨拶



懇親会の様子

支部会だより

関東支部

横浜港カッターレース

5月19日の日曜日、

恒例の横浜港カッターレースが総勢172チーム参加の下、山下公園の前面海域にて行われました。

同窓会山口会長、及川関東支部長、元会長島木先生も応援に駆けつける中、本校からは「富山商船OBOB」、「新湊波枕（うたたね）会」の2チームが出艇。毎年、他の商船高専の名を冠したチームもいくつか出艇しておりましたが、今年は五商船全てが出揃ってのレースとなりました。

各地で同様のレースは行われているようですが、横浜のレース形式は予選が4艇で行われ、各レースの1位で、予選全43レース中ベスト16のタイムというのが準決勝進出の条件。

今まで何度も予選トップの座を獲得しているものの、このベスト16の壁を乗り越えられなかつたこともしばしば。

さて、肝心の今年のレース結果ですが、6レース目の「OBOB」チームは予選3位であえなく敗退、続く10レース目の「波枕会」チームはゴールブイを間違えて失格となりこちらもあえなく敗退、ともに準決勝進出はありませんでした。

しかしながら「カッターの勝ち負けよりも、次が大事」と張り切るOB諸氏らは、その後落ち込むことなく、意気揚々と予約していた中華街の懇親会の席へとなだれ込み、毎年恒例となっている楽しい一日を締めくくりました。

当日は、遠く関西や富山からこのカッターレースの



第6レース「富山商船OBOB」チーム



第10レース「新湊波枕会」チーム

ために駆けつけていただいた方もあり、ここに誌面をお借りして御礼申し上げます。

また関東在住の同窓会関係の皆様、毎年懲りずに参加しておりますので、来年はほんの「ひやかし」にでも来ていただければ幸いです。

新潟支部

本部総会が毎年10月末から11月初旬に開催されますが、新年度の総会を最も早く開催するのが、新潟支部です。

新潟支部は、新潟県内、山形県庄内地域を対象に活動しております。

対象会員は150余名を数えますが、原則として、5年連続して返信が無い場合、暫く御案内を休止しておりますが、それでも、毎年、11月初めに100余名の方々に御案内の差し上げ、出席者約20~30名で総会、懇親会を開催しております。

新潟支部が、他支部に誇れる事は、御案内を差し上げた方々からの返答率で、出席者を含め7~80%を誇っております。

2012年度の総会は、本部から勝島先生を来賓に迎え、22名で新潟市内の名門ホテル、ANAクラウンプラザホ

テル新潟で2012年12月1日に開催され、物故者への默祷に始まり、約2時間余、会員相互の懇親を深める有意義な時間を過ごしました。

出席者下記の通りです。

杉山 武吉(E15), 佐藤 美勝(E22), 小池 正人(E25),
小林 善幸(E26), 白瀬 信男(E29), 伊藤 則彦(E37),
岸正 純(E47), 岡本 伸幸(N50), 武田 智夫(N53),
塚原 政和(N55), 小関 博(N57), 井上 剛(N57),
渋谷 政与市志(N61), 古川 隆(N61),
若林 二三男(N61), 小坂 徳夫(N63), 近藤 栄二(N67),
鈴木 重(N82), 伊藤 慎二(NE84), 渡辺 潤彰(NE89),
横井 未来(NE91), 小泉 克博(NE93)

尚、2013年度総会は11月30日(土曜日、時間、場所未定)です。

以上、新潟支部 事務局 古川 隆記

関西支部

24年度 活動報告

5月 富山商船同窓会 関西支部 理事会開催

10月 富山商船同窓会 関西支部 総会開催

於 神戸三ノ宮 東天紅

当日は、25名出席予定だったが（内3名は欠席）

福地支部長会挨拶、佐々木教官の学校近況の報告の後、懇親会となった。

福地支部長より OB会の名称を北斗会で統一する。

関西支部として本同窓会の運営について 今後もOB諸氏の援助金を頂き、ラグビー・カッターOB会支援を続けたいと提案。

活動計画、活動報告とも承認された。

1月 母校ラグビー部全国大会出場に際し、関西支部有志及びOB活動寄付金にて激励食事会を開催した。尚、試合当日は多くの理事・OBが応援に駆けつけた。

5月 カッターラグビーチームOB・OG会の神戸港カッターレース出場に際して、関西支部有志よりカンパ金及び応援を受けた。

25年度 活動計画

25年総会日程、場所

10月 関西支部総会を開催。場所は三ノ宮 東天紅を予定。本校に来賓出席を依頼する。

理事の異動（機関部出身者を追加する）とカッターラグビーチームOBから理事を選任、OB・OGへの連絡体制を強化する。



第43回 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会



ラグビー部 激励食事会



神戸港カッターレース 出場メンバー



神戸港カッターレース 出場メンバー

東北支部

東北支部として活動が始まり2年目を迎えました。

7月20日には仙台市内にて暑気払いを兼ねた同窓会を開催し、北は青森、南は福島からと、計8名の会員（うち初参加2名）の方々に参加頂き、近況やら昔話やらと大いに盛り上がりながらの終宴となりました。

また、今回の同窓会においては、本年支部総会の日程を10月19日（土）に開催することで参加者全員の賛同を頂き、事務局としては第2回総会に向けての準備を始めるところです。

本年は新年会・春のお花見と企画しましたが、会員分布が広域であったり、日程調整がうまく行かなかつたりと、実施までには至らなかった経緯もあります。今後支部活動をどのように運営して行くべきか、考えられる1年でもありました。

東日本大震災の被災状況の確認に始まった支部活動ですが、今年は被災確認できた方へのお見舞いもお送りし、震災への活動も一段落といったところです。被



暑気払いを兼ねた同窓会の模様

災確認された14名のうち、住所確認できてお送りしたのが12名。宛先不明にて1名の方は残念ながらお届けできませんでしたが、計11名の会員の方にお届けできることになりました。

お見舞いをお送りしたなかで、お礼を頂いた一部を抜粋致します。

同窓会の皆様へ

この度は過分なお見舞いありがとうございました。本校を卒業して30年近くも経ち、尚もこのような、お心遣い頂くとは思いもよりませんでした。あの震災から2年が過ぎ、私自身に関してはようやく当時の状況も話せるくらいまで落ち着きを取り戻しました。

少し振り返ります。

巨大な地震直後は誰もが津波を想像しました。港で作業している他の社員の退避状況を確認した後、近くの小高い住宅地に避難しました。その後、数秒前に渡った道路を“家が走って行く”光景が目に入りました。渋滞で動けなくなっている車を飲み込みながら。それから何度も轟音と共に黒い海が街を覆いました。あっという間に暗くなり、こういう時に限って雪まで降ってきました。一旦波に飲まれながらも必死で泳いで助かった人が今度は凍えて亡くなる。停電で真っ暗な路上のあちこちから“死ぬなー！”“救急車呼んで！”等の悲鳴が一晩中聞こえていました。そして希望の朝は諦めの朝となりました。昨日の津波が街から去ってはいませんでした。街のほとんどは水が引いておらず、破壊された建物や船、車等と一緒に人の行き来を出来なくしていました。私自身はやっと家族と連絡が取れましたが、一人行方不明との事でした。もしや家に一人残っているところで家ごと流されたのではと心配になり必死で泳いで家に向かいました。幸い家は流されずに踏ん張ってくれましたが、1階部分は水没してい

る為、なんとか2階により登り家に入りました。家には誰もおらずひとまず安心しましたが、その直後今度は体が急に震えだし動悸が激しくなってきました。昨晚の事が頭に浮かび慌てて布団に潜り込み半日震え続けました。それからも水は一向に引かず結局3日目に自衛隊にボートで救助されました。その後、家族と避難所で会うことが出来ました。家族がこんなに自分を元気にしてくれる事を改めて痛感させられました。沈んだ家のこと、大損害をうけた会社のこと等を考える余裕も出てきました。ただ、避難所での生活は想像を絶するものでした。私の入った中学校には数千人が集まり、水、食料、トイレ全ての物が不足していました。内心救助されないで家にいた方が良かったと思うくらい不便でした。良かった事は歌手の福山雅治が無料でコンサートをしてくれた事でした。

そうこうしている間に現実的な問題が迫ってきました。会社では何百台の機材重機、何棟もの倉庫、事務所が流失し、親会社の製紙工場も壊滅的なダメージを受け誰もが失業を考えました。その一方で家の取り壊しか自費改築の選択を迫られる。建ててまだ5年しか経っていないのに（ローンも）。でもおかげさまでなんとかなりました。会社は機材は失くしたが幸い人的な被害は少なかったのでジェネコンの下で復旧作業を行い失業は免れ、家も何とか取り壊さず修理で住めるようになりました（津波の後遺症がいたるところに現れるが。）。今回の震災は命さえあれば何とかなるという事を

支部会だより

教えてくれました。もちろん皆様のご協力あってのことですが。あと何年生きるかは分かりませんが、命ある限り精一杯生き抜いていこうと思いました。同じ東北に住みながら自分ことが精一杯で他の同窓の方々の安否はほとんどわかりませんが、ご無事でいる事をお祈りしております。

最後に同窓の皆様のご厚意に感謝するとともに、今後は少しでも同窓会のお役に立てればと今更ながら考えております。皆様のご健勝お祈りいたします。本当にありがとうございました。

高専15N 角張

お世話になっております。
富山商船卒業生の鈴木豊春と申します。

この度は、震災のお見舞金をお手配いただきまして、誠にありがとうございます。昨日、謹んで受領させていただきました。

本会及び皆様方のお心遣い、心より感謝、御礼

申し上げます。

本来であれば、出頭の上御礼申し上げるべきところですが、取り急ぎご連絡させていただきました。

本会の益々のご発展を祈念申し上げます。
今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

鈴木 豊春

支部総会のお知らせ

各支部の総会は下記にて開催されます。ご確認の上、多数のご参加をお待ちしております。

富山支部

- 日時：平成25年9月29日(日) 10:00～
- 場所：富山高等専門学校 射水キャンパス
図書館 総合メディア教室 (旧視聴覚室)

関東支部

- 日時：平成25年10月18日(金)
18:30～20:30 (受付 18:00～)
- 場所：ライン日比谷店
東京都千代田区内幸町1-2-2
日比谷ダイビル B1F
TEL 03-5156-0051
- 会費：5,000円 (消費税込み)

関西支部

- 日時：平成25年10月26日(土) 15:30～
- 場所：神戸 三ノ宮 東天紅センタープラザ店
TEL 078-332-5467
JR三ノ宮駅 西口 南西へ徒歩5分
- 会費：6,000円 (内1,000円はカンパ費)

新潟支部

- 日時：平成25年11月30日(土)

東北支部

- 日時：平成25年10月19日(土) 午後4時～7時
総会30分、懇親会2時間半の予定
- 場所：KKRホテル 仙台 吾妻の間
- 会費：8,000円

北海道支部

- 日時：平成25年10月11日(金)

学内 トピックス

■図書館、実験実習棟のリニューアル

図書館と情報センターとが一体化した、新しい図書館がオープンしました。図書館館内には最新の機器が多数備えられており、白を基調とした明るい配色の快適な学習環境となっています。閲覧スペースでは、座席数やパソコンコーナーのPCを増設し、グループ学習室を新設するなど、機能的な閲覧スペースになりました。総合メディア教室（旧視聴覚室）は、最新のプレゼンテーション機器が充実しました。また、旧情報センターのプログラミング演習室が図書館2階に移転し、第1情報演習室を設置しました。

また実験実習棟では、現在、改修工事を進めています。工事により実験実習棟の各部屋の設置位置を見直し、機能の集約化と効率化を図ります。工事が終了した機械工作室では、棟内の各部屋に備え付けられていた大型工作機器を一か所にまとめられるとともに、空調設備を完備するなど、快適で機能的な実習環境が整備されました。



生協が併設された図書館入り口



総合メディア教室（旧視聴覚室）



閲覧スペース



第1情報演習室



機械工作室

■ 平成24年度卒業証書・修了証書授与式 (2013年3月1日)

射水キャンパス第2体育館において、平成24年度卒業証書・修了証書授与式が厳粛に行われました。この日、卒業・修了を迎えたのは電子制御工学科33名、情報工学科42名、国際流通学科38名、そして制御情報システム工学専攻11名、国際ビジネス学専攻3名です。国歌斉唱の後、卒業証書ならびに修了証書の授与が行われました。そして、米田校長から「本校で学んだ事に自信を持って、何事も諦めず、粘り強く、自分の道を切り拓いてもらいたい」と告辞が述べされました。

最後に、卒業生を代表して国際流通学科 山崎美里さんが「本校で得た自信と誇りを胸に、自ら選んだ道で、新たな人生の一歩を歩み始めたいと思います。」と誓いを述べました。

卒業式の後、同窓会オリエンテーションが行われました。オリエンテーションでは山口同窓会会長より励ましの言葉が述べられました。新たに仲間となつた同窓生の門出を祝し、今後の活躍を期待したいと思います。
(E49 三輪 誠)



卒業生代表の山崎美里さん

■ 校内カッターレース大会 (2013年7月22日)

校内カッターレース大会を、7月22日に臨海実習場で行いました。レースは400m回頭のタイムレースにて行われました。当日は朝からの強風の中、風にも負けない白熱したレースが繰り広げられました。午後には風が強くなり安全のため決勝レースは中止となりましたが、予定していたほとんどのレースを無事に実施することが出来ました。

クラスごとにオリジナルTシャツや鉢巻きを揃え、乗艇前には円陣を組むなど、クラスが団結したカラフルで活気のある大会となりました。また、学生会の昨年度からの取り組みとして、今年も場内にてかき氷を販売し、予定していた氷を完売するなど、大変な盛り上がりとなりました。この売り上げは、東日本大震災の被災地に寄付しました。

男子艇の部では、商船5年が優勝し、今回の大会で4連覇を果たしました。このチームは、2学年時に中止

となった大会を除いて、在学中に出場した全ての大会で優勝を収めています。女子艇の部では、商船学科唯一の女子艇チームとして参加した商船3年が、2位に入賞しました。混合艇の部では、情報や国際の高学年のチームの活躍が見られました。

レース結果は以下の通りです。

○男子艇の部

1位 商船5年 2位 商船4年 3位 商船2年 (同着タイム)

○女子艇の部

1位 国際4年 2位 商船3年 3位 国際5年B

○混合艇の部

1位 情報4年A 2位 国際4年 3位 商船1年



カッターレースのデモンストレーション



男子艇レース風景



授賞式

かたふり コーナー



若杉 達也 (高専3期 機関科卒)

卒業後40年がたとうとしていますが、入学当初全寮制であった私達は「和海寮」に入寮し一年生は、8人部屋での学生生活を始めました。3日目の夜には、各部屋ごとに担当の2年生から富山商船生としての生活信条を叩き込まれました。全国（福井県以北）から友が集い、大変楽しくもあり、苦しい時もあった寮生活を送りました。卒業後は外航船会社に就職することができ、12年半の船員生活を過ごし、七つの海を航海してきました。パナマ運河、スエズ運河、マゼラン海峡となかなか行くことができない場所にも往くことができ、自慢できる良き思い出となっています。その後、海運不況の煽りを受け退職することになりましたが、満足する船員生活を送りました。その間、国と船会社は、MO船、運航士、WO（ワッティオフィサー）等の近代化船と運航に対して人員の削減に力を入れ、船の設備や航海計器、操船装置、機関室の近代化の進歩をこの目で見て

きました。今では当たり前となっているGPSによる自動運航、船長ボイスでの操船、光ケーブルによる機関室の省エネ運航、エンジンの省エネ開発など、多数の技術開発がありました。ここで注目する点は、全て陸上における実用化よりも先に船舶が進んでいたことでした。もちろん、日本の造船会社、日本人乗組員の運航技術が世界のトップであったと感じたものでした。

日本に今必要なことは、海洋国として国が本当に造船会社や日本人船員が必要であると認識し、船会社と国を守るために各省庁が横の連携を行い、他国に対して明確な考えを持ち対応すべきであると考えます。海洋国として、日本人船員の確保が必要であると海洋基本法にははっきりと明記してありますが、日本の大手船会社等からの求人数が少なく、将来日本船員だけで運航される船が無くなってしまう感じがします。私たち商船出身の入学目的には、外航船員として、小さな外交官であると自負していたことです。今こそ、日本人による船舶の安全運航であると思います。

今日本人は「人に対しての思いやり」「人に迷惑をかけない」こと、そして日本文化を忘れていることではないでしょうか。家屋には、畳や床の間が無くなり、茶道、華道、武道など、もう少し日本人としての誇りを取り戻したいものです。

商船という名前が消え、大変悲しいですが、どんなことがあっても制服の三つボタン「正義」「勇気」「博愛」の精神を忘れず、これからも富山商船の出身であることに誇りを持ち常に前を向き歩み続けていきます。

住所変更等ご連絡ください！

今年度の返信はがきは受取人扱としました。ご記入のうえ、そのままポストへ投函してください。

同窓会報は毎年9月初旬ごろ発送しておりますが、宛先不明等にて返送されることがございます。なるべく多くの会員の皆様より、登録情報の更新の連絡を頂くために、今年度の返信はがきは受取人扱としました。氏名や住所の変更、お悔やみなど、ご連絡頂けますよう、お願い致します。また、更新のない方も返信のほど、お願い致します。

ご友人で会報の届いていない方がおられましたら、お手数ですが事務局までご連絡ください。

なお富山商船同窓会HPでは、[各種問合せ] - [住所変更] やログインID取得後の[登録情報の変更]にて変更連絡が可能となっております。合わせてご利用下さい。

※富山商船同窓会HPでのユーザー登録方法は15ページをご覧ください。

同窓会名簿は事務局で随時更新しております。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

切手は不要です
そのままポストに
入れて下さい。

平成25年度定期総会 慶祝会のお知らせ

平成25年度の定期総会 慶祝会は下記の日程で開催致します。

日時	平成25年11月9日（土）
会場	富山商船ビルレストラン
料金	5,000円（女性は3,000円）
連絡	TEL 076-432-4111 FAX 076-432-4110

出欠の有無を10月14日までにお知らせ願います。

総会	出席	欠席	総会	出席	欠席
慶祝会			慶祝会		
ご氏名					
N E N E D I K					
期					
ご住所					
TEL					
ご勤務先					
●住所等に変更がある場合、チェック印を入れて下さい。→【変更あり】					

同期会

同窓会事務局へご連絡ください。

同期会の開催などの同窓生近況を事務局へご連絡ください。また、お住まいの地域にて、どの同窓会支部へ連絡したら良いか、支部総会に参加したいが連絡をどこへしたら良いか、など支部や支部活動に関するご相談もお気軽にお問い合わせください。

(連絡先)

〒933-0293
富山県射水市海老江練合1の2
富山高等専門学校内
北斗会(富山商船同窓会)事務局

やよ会 (E8,N41)

■ 平成24年10月3日 ■ 新潟県長岡市 蓬平温泉「福引屋」

出席者 6名

N 北尾 正秀、船山 登、松井 清治、松田 庄作、村岡 喬、E 栗林 栄太郎

毎年宿で短い一夜が明け、西と東に別れを惜しみ再会を約すること22年。平成3年第1回やい会から第22回毎年同窓会を満喫して参りましたが、いつの間にか八十路の坂を超え、加齢と共に出席者が減少し、一抹の寂しさを感じますが会を解散することとなりました。

これから的人生、老春、気ままな老いじたく。元気に楽しく生きてゆきたいと祈念しております。

楽しかったやよ会、万歳!!



航海科61期



左から、相地潮、新堀明夫、中端正志、稻垣拡夫、筆者。
1月29日(火) 午後6時 新橋「安愚樂」にて。

昨年、思いがけない訃報が3つも入った。板垣実(E、神戸市)、清水志朗(N、堺市)、そして熊田悟史(N、大館市)の三氏。先のお二方については何人かが葬儀に参列しご冥福を祈った。東京では7月24日新橋で「清水君を偲ぶ会」を開いた。稻垣拡夫(松戸市)、渋谷政興志(川崎市)、新堀明夫(練馬区)、中端正志(横浜市)、山本正規(埼玉県小川町)、筆者(埼玉県越谷市)が集まった。

熊田氏の逝去の経緯は誰も知らず悔いるばかりだった。年明け後、ご実家の大館市に電話がつながり父君(88歳)が出られた。長年、糖尿病治療で入退院を繰り返したが平成22年11月20日に亡くなり、御母堂の17回忌と当人の3回忌を合せて行なったばかりだと告げられた。ご逝去を悼み、不義理をお詫びした。遅くなり

すぎたが、1月29日新橋でささやかな「熊田君を偲ぶ会」を開き献杯した。稻垣、新堀、中端、筆者と四日市単身赴任中の相地潮(福岡県みやま市)が遠路駆け付け、ひげが濃く朴訥な故人を想い浮かべた。雪が消えたころに、古川隆(新潟市)とともにご仏壇を拝みに行くことにしている。

安田榮治 記

富山商船高専1期生 N, E一同

■ 平成24年9月8日 ■ 東京赤坂富山会館

久しぶりの顔合わせです。

卒業以来の顔合わせになった者もいて学生時代とはえらい違いにびっくりさせた者もいました。後は夫々の人生談義に花が咲きました。佐々木幹事さんお世話様でした。



第77回商船グリーン会

■ 平成25年5月17日(金)

高岡カントリー倶楽部 万葉コース
10ティーグランド

優勝 中瀬 重隆 準優勝 奥田 幸吉





<http://www.toyama-shosen.com/>

富山商船同窓会のホームページが 北斗会(旧富山商船同窓会)になりました。

The screenshot shows the homepage of Toyama Shosen Kai. It features a top navigation bar with links for 'ログイン' (Login), '新規ユーザー登録' (New User Registration), and '登録情報変更' (Registration Information Change). Below this is a secondary navigation bar with links for 'ホーム' (Home), '富山商船同窓会' (Toyama Merchant Ship Association), '活動・お知らせ' (Activities and Notices), '同窓会掲示板' (Alumni Bulletin Board), and '事務局関連' (Administrative Office Related). On the left, there's a sidebar with sections for '新着情報' (New Information), '新着掲示板' (New Bulletin Board), and 'お悔やみのお知らせ' (Apology Notices). A yellow banner in the center reads: '東北地方太平洋沖地震の災害用掲示板を設定しました' (Disaster notice board for the Tohoku region set up) and 'このたびの東北地方太平洋沖地震および長野県北部の地震により被災された同窓生ならびにご家族の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます' (We offer our deepest sympathies to the alumni and their families who have suffered from the Tohoku region and Nagano Prefecture northern part earthquakes). Below the banner, it says '安否情報の記入・確認を行うにはログインをしてからお入りください' (Please log in before entering your whereabouts information).

ログインしなくとも総会の情報や同窓会から発信している情報を見ることができます。

同窓会 HP を同窓生間の交流の1つとして
ご活用ください。

« ホームページへのアクセス方法 »

URL を打ち込むか、検索エンジン (yahoo や Google) で「富山商船同窓会」と検索してトップに出てくる検索結果をクリックしてください。

左のようなトップ画面が表示されます。

The screenshot shows the homepage of Toyama Shosen Kai again, but this time focusing on the '平成24年度総会報告' (Report of the 24th Annual Meeting). The page title is '富山商船同窓会' (Toyama Merchant Ship Association). The main content area displays the report, which includes details about the meeting date (November 10, 2012), location (Hirakata Hall, Toyama), and a summary of the proceedings. To the right, there's a photo of a man in a suit standing at a podium, likely giving a speech at the meeting.

The screenshot shows the '掲示板' (Bulletin Board) section of the Toyama Shosen Kai homepage. It features a grid of cards for different bulletin boards: '自分の卒業年の掲示板に書き込み' (Post in the bulletin board of your graduation year), '自分の卒業年の掲示板を見る' (View the bulletin board of your graduation year), '昭和の卒業年の掲示板を見る' (View the bulletin board of Showa graduation years), and '平成の卒業年の掲示板を見る' (View the bulletin board of Heisei graduation years). Below these are sections for '会員登録' (Member Registration) and '会員登録Q&A' (Member Registration Q&A). The main content area shows a list of posts from various users, such as '水谷さん' (Watanabe-san) and '南崎さん' (Minazaki-san), with titles like '会員登録' (Member Registration) and '会員登録Q&A' (Member Registration Q&A).

ユーザー登録すると掲示板への書き込み
や、会報のバックナンバーを閲覧することができます。

スマートフォンでも気軽にサイト閲覧
掲示板投稿が利用できるように
近日リニューアル!

【商船同窓会】
【活動・お知らせ】
【同窓会掲示板】
【事務局関連】
【卒業生掲示板】

ログインの為のユーザー登録の方法はコチラ。



卒業生専用の掲示板となりますので、本人認証は2段階認証で不正登録を防止していますのでご協力をお願いします。

また、本人認証ができない場合は「事務局関連」の「各種お問い合わせ」フォームよりご連絡下さい。

※全項目を入力してから「本人認証①」ボタンを押してください。

姓	<input type="text"/>	(例)商船
名	<input type="text"/>	(例)太郎
卒業年	選択してください	
卒業学科	選択してください	
<input type="button" value="本人認証①"/> <input type="button" value="リセット"/>		

①在学時の

- ・ 姓
- ・ 名
- ・ 卒業年
- ・ 卒業学科

の一一致で1段階認証

※全項目を入力してから「本人認証②」ボタンを押してください。

都道府県	選択してください	
市区	<input type="text"/> (例)射水市	
町村番地	<input type="text"/> (例)海老江綾合1-2 ※番地半角	
電話番号	<input type="text"/> (例)半角・ハイフン無し	
<input type="button" value="本人認証②"/> <input type="button" value="リセット"/>		

②会報発送先の住所

- ・ 都道府県
- ・ 市区
- ・ 町村番地
- ・ 電話番号

の一一致で2段階認証

※全項目を入力してから「ユーザー登録」ボタンを押してください。

メールアドレス	※PCメールや携帯メール	
パスワード	<input type="text"/> ※半角英数字のみ6文字以上10文字以内	
<input type="button" value="ユーザー登録"/> <input type="button" value="リセット"/>		

③ログイン用の

- ・ メールアドレス
- ・ パスワード

の登録

登録メールとパスワードを入力してください。

メールアドレス	※PCメールや携帯メール	
パスワード	<input type="text"/> ※半角英数字のみ6文字以上10文字以内	
<input type="button" value="ログイン"/> <input type="button" value="リセット"/>		

④サイト利用時は登録した

- ・ メールアドレス
- ・ パスワード

でログイン

ご無沙汰しております。
これからもよろしくお願ひいたします。

Newcomers

このコーナーではキャンパス内の同窓生を紹介していきます。

大島 健太

D18(平成21年度卒業)

私は、2009年に富山商船の電子制御工学科を卒業し、日本貨物鉄道株式会社（通称 JR貨物）の関西支社へ入社いたしました。

新入社員研修の後、私は貨物列車を牽引する電気機関車の検査・修繕の担当となりました。貨物列車は夜中に走行することが多く、目立ちにくい存在ではありますが日本の物流を支える大きな存在です。それを牽引する機関車の検査はとても重要な使命であり、現場では電気が流れおり重たい部品、また危険の作業もありますが常にやりがいを感じております。

これからも、自分の行う仕事に責任と誇りを持ち、商船で過ごした日々が少しでも生かせていいければよいなと思っています。



平成25年度

総会・懇親会のお知らせ

日 時

平成25年11月9日(土)

14:00~16:00 理事会
16:00~17:00 総会
17:00~19:00 懇親会

提 蘭

富山電気ビルレストラン

〒930-0004 富山市桜橋通り3番1号
TEL:076-432-4111

費會親懇

5,000円

(平成25年3月、9月に卒業した会員は無料)

※準備の都合上、出席の有無は**11月1日**までに
同封のはがきでお知らせください。

練習船の歌

一、波の蒼さに幼い夢に
いつも描いた練習船た
若い命は羅針盤まかせ
伊達にやつけない三つ鉤

二、海の青春飛沫をあげて
晴れの船出だ練習船た
風は追風続帆展げ
空も傾く水平線

三、たぎる南海スコール浴びて
鍛え抜くのも練習船だ
明日は北上マストの水柱
北斗も凍るか風下当番

四、今に船長憧れ士官
希望溢れる練習船だ
船で暮らせば親子の鷗
波に浮寝の共苦勞

五、海の日本その名を継いで
勇む男の練習船だ
潮路果てない七つの海
しばし夢みる搖籃だ

編後集記

今号より会報の編集を担当しています勝島隆史(NE10)です。会報の編集作業および会の発展に、微力ながら尽力したいと思います。今号も、多くの会員の皆様より原稿をお送りいただきました。ありがとうございます。同窓会会報は、同窓生の皆様の活動によって成り立っています。同期会やクラブOB会、小話やコラムなど、ちょっとした記事でも構いません。皆様からの投稿をお待ちしております。

私事ですが、平成23年4月に商船学科教員に着任し、今年で3年目となります。教員生活にも少し慣れ、私生活を楽しむ余裕がようやく出てきました。休日には、趣味の釣

！不審な名簿業者からの連絡にご注意ください

「富山商船高等専門学校」と記した同窓会名簿の発行案内のハガキが届いた、という連絡がありました。同窓会では個人情報を配布することはありません。このような悪質な業者からの問い合わせには応じないよう、ご注意ください。

りや山登りを楽しんでおり、あらためて富山の自然の素晴らしさを感じています。また昨年12月には、平成9年入学の全学科合同の同期会に出席し、懐かしい顔ぶれに出会いました。最近の様子や在学中の思い出話を語り合い、楽しい時間を過ごすことが出来ました。同期生が社会で活躍している様子に頼もしく感じるとともに、優秀な卒業生を世に送りだしてきた諸先生方のご尽力に深い感銘を受けました。母校の後輩を育てる教員として、今後も社会に貢献する優秀な人材を輩出できるよう、また、学生の成長の手助けができるよう努力していきたいと思い新たにしました。

(会報編集担当 NE10 勝島隆史)